

### (LAN 追加ライセンス分)

### 【1】 基本システムの新規インストール

LAN 追加ライセンス分のインストールをパソコンごとに行います。

 クライアント側のパソコンで、ネットワークコンピュータからコンピュ ータ名で、基本システムサーバーインストール時に自動作成された 「KDW」のフォルダを開きます。その中の「DotGenkaNEO」に 「Setup.exe」がありますので、そちらをダブルクリックすると、クライ アントセットアップが始まります。



2. 右図のように、クライアントに必要なアイテムのインストールの一覧が表示されましたら、「インストール」を選択し、アイテムのインストールを行います。
 ※インストールが必要なアイテムは右の3アイテムとなります。
 既にインストールされているアイテムは一覧に表示されません。
 また、全てのアイテムがインストールされている場合、この画面は表示されません。

どっと原価ト	NEO_LT_クライアント - InstallShield Wizard
ی ۳۳ ۲۹	と原信MEOLT_クライアントをコンピュータにインストールするには、以下のアイテムが必要 す。「インストール」をクリックして、これらの要件のインストールを開始します。
ステータス	要件
待機中 待機中 待機中	Microsoft Visual C++ 2010 SP1 Redistributable Package (x86) Microsoft SQL Server System CLR Types 10.00.2531 (x86) Microsoft SQL Server 2008 Management Objects 10.00.2531 (x86)
	「インストール」 キャンセル

3. 右図の画面が表示されますので、「次へ」を選択します。



 ユーザー情報の画面が表示されますので、「ユーザー名」、「会社名」を 入力します。ユーザー名、会社名は全角換算
 64文字以内で入力してください。入力が終わりましたら
 「次へ」」を選択します。

どっと原価N ユーザー情 情報を2	IEO_LT_クライアント 軽 い力してください。	- InstallShield \	Vizard		
ユーザーキ	る、および会社名を入力し	てください。			
ユーザー4 山田 太 会社名( 株式会	G(U): (郎 <u>C</u> ): 社 建設ドットウェブ				
InstallShield			< 戻る( <u>B</u> )	(20)>	++>till

 次に、「インストール先の選択」画面が表示されますので、『どっと原価 NEO シリーズ』をインストールするドライブを指定します。 あらかじめ、こちらで指定したインストール先フォルダが表示されますの で、そのままでよい場合は「次へ」を選択し、手順7. へお進みください。 インストール先フォルダを変更したい場合は「変更」を選択し、手順6. へ進んでください。



「フォルダーの選択」画面が表示されます。
 インストールしたいフォルダを選択し、「OK」を選択します。
 「インストール先の選択」画面に戻りますので、「次へ」を選択してください。

7개/9"-の選択
インストール先のフォルダーを選択してください。
א°ק( <u>P</u> ):
C:¥Program Files
フォルダー( <u>D</u> ):
▲ ■ コンピューター ▲ ≦ OS (C:) ▶ ■
OK キャンセル

インストールの準備が完了すると、右図の画面が表示されます。
 「インストール」を選択すると、インストールが始まります。



インストールが終了すると、InstallShieldWizard の「完了」画面に進みます。
 「完了」を選択してコンピューターを再起動してください。
 『どっと原価 NEO シリーズ』クライアントセットアップの完了です。

どっと原価NEO_LT_クライアント - InstallShield Wizard				
	InstallShield Wizard の完了 InstallShield Wizard な、どっと原価NEOLT クライアントを正常に インスートしました。このフログラムを使用する前に、コンピュークを再起動する 必要があります。			
	<ul> <li>● はい、今ずぐむどなーターを再起動します。</li> <li>● いいえ、後でむどなーターを再起動します。</li> <li>トライクからすべてのディスを割切出してから、19:77] ホウンをがっかして、 やからっちをしてしていたく、</li> </ul>			
	< 戻る(B) <b>完了</b> キャンセル			

『どっと原価 NEO シリーズ』のアイコンをダブルクリックして起動します。
 【会社選択】画面より会社を選択して、ログインボタンを選択します。
 【ユーザーログオン】画面でユーザーIDを入力し、OK ボタンを選択することでログインできます。



ログイン時、ご契約クライアント数を超えた場合、右図のようなメッセージが 表示されます。



インストールが完了しましたら、ネットワーク環境の設定を行います。 ご利用いただくクライアント機の OS が 32bitまたは 64bitにより設定が異なります。 32bitOS ご利用の場合(→P4)、64bitOS ご利用の場合(→P5)

#### ≪OSの確認方法≫

「コントロールパネル」-「システム」の「システムの種類」で確認できます。

( <b>1</b>		システム	
🛞 🍥 🔻 🛉 🕎 אר אר אר אר אין אר אין אר אין אר אין אר אין אר אין אין אר אין אין אר אין אר אין אין אר אין אר אין אר אין	レ → すべてのコントロール パネル	し項目 ▶ システム	✓ C □>h
ファイル(E) 編集( <u>E</u> ) 表示( <u>V</u> ) ツール( <u>1</u>	[) ヘルプ( <u>H</u> )		
コントロール パネル ホーム	-Zテ᠘		
🛞 デバイス マネージャー	プロセッサ:	Intel(R) Core(TM) i7-4790 CPU @ 3.60GHz	3.60 GHz
🛞 リモートの設定	実装メモリ (RAM):	8.00 GB	
システムの保護     システムの保護     システムの保護     システムの保護     システムの     マムション     システムの     マムション     システムの     マムション     システムの     マムション     マム     マムション     マム      マム      マム      マム      マム      マム	システムの種類:	64 ビット オペレーティング システム、x64 ベース プロセ	<del>ל</del> ע
🚱 システムの詳細設定	ペンとタッチ:	このディスプレイでは、ペン入力とタッチ入力は利用でき	ません

# ① 32bitOSご利用の場合

 キーボードの「Windows キー」+「R」を押すと【ファイル名を指定して実行】 画面が起動します。 「cliconfg」と入力して「OK」を選択し、【SQL クライアント設定ユーティリ

「CITCONTG」と入力して「OK」を選択し、[SQL クライアント設定ユーティ ティ】を起動します。

E	ファイル名を指定して実行	×
	実行するプログラム名、または開くフォルダーやドキュメント名、インタ ネット リソース名を入力してください。	-
名前( <u>O</u> ):	cliconfg	~
	OK キャンセル 参照( <u>B</u> )	

 11. 無効になっているプロトコルの「Named Pipes」、「TCP/IP」を選択して「有 効にする」のボタンを選択します。

- <b>A</b> SQ	2L クライアント設定ユーティリティ ×
全般 別名 DB-Library オプション	ネットワーク ライブラリ
<ul> <li>無効なプロトコル(B):</li> <li>Named Pipes TOP/IP</li> <li>「フロトコルの増告化を設定する(C)</li> <li>「プロトコルの増告化を設定する(C)</li> </ul>	オロトコルが有効になる順年(少):       有効にする(D) >>>       (< 無効にする(D) >>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>
	ッ 通用( <u>A</u> )^ルノ

 有効になっているプロトコルに「Named Pipes」、「TCP/IP」が入りました ら、「TCP/IP」が上段に来るように「上矢印」ボタンで順番を入れ替えて、 「OK」を選択します。



『どっと原価 NEO シリーズ』のアイコンをダブルクリックして起動します。
 【会社選択】画面より会社を選択して、ログインボタンを選択します。
 【ユーザーログオン】画面でユーザーID を入力し、OK ボタンを選択することでログインできます。
 以上で 32bitOS の設定は完了です。





# ② 64bitOSご利用の場合

キーボードの「Windows キー」+「R」を押すと【ファイル名を指定して実行】画面が起動します。

「C:¥Windows¥SysW0W64¥cliconfg」と入力して「OK」を選択し、【SQL クライアント設定ユーティリティ】を起動します。



 11. 無効になっているプロトコルの「Named Pipes」、「TCP/IP」を選択して「有 効にする」のボタンを選択します。

A S	iQL クライアント設定ユーティリティ	×
全般   別名   DB-Library オプション	×   ネットワーク ライブラリ	1
無効なゴロトコル(B): Named Ppes TCP/IP	プロトコルが有効はなる順序(M): 有効にする(E) >>>	
□ ブロトコルの暗号化を設定する(2) □ 共有メモリ ブロトコルを有効にする(		
	OK キャンセル 適用(A) ヘル	ĵ

 有効になっているプロトコルに「Named Pipes」、「TCP/IP」が入りました ら、「TCP/IP」が上段に来るように「上矢印」ボタンで順番を入れ替えて、 「OK」を選択します。

*	SQL クライアント設定ユーティリティ	×
全般 別名 DB-Library オプシ	ョン ネットワーク ライブラリ	
無効なブロトコル( <u>B</u> ):	プロトコルが有効ごなる順序( <u>い</u> ): 1 TCP/IP 2 Named Pipes 有効にする(E) >> (<無効にする(E)	
, 「 ブロトコルの暗号化を設定する(S 「 共有メモリ ブロトコルを有効にす	) る(M)	
	OK キャンセル 適用(A) ヘル	1

『どっと原価 NEO シリーズ』のアイコンをダブルクリックして起動します。
 【会社選択】画面より会社を選択して、ログインボタンを選択します。
 【ユーザーログオン】画面でユーザーID を入力し、OK ボタンを選択することでログインできます。
 以上で 64bitOS の設定は完了です。





- 14. キーボードの「Windows キー」+「R」を押すと【ファイル名を指定して実行】

  画面が起動します。

  32bitOS の場合は「cliconfg」、
  64bitOS の場合は「C:¥Windows¥SysW0W64¥cliconfg」
  と入力して「OK」を選択し、【SQL クライアント設定ユーティリティ】を起動します。

  ※画面は 32bitOS になります。
- 15. 「別名」タブを選択します。サーバー別名が登録されていなければ、「追加」 ボタンを選択して、追加登録を行います。



sQL クライアント設定ユーティリティ	×
全般 別名 DB-Library オプション ネットワーク ライブラリ	
サーバー別名の設定(N) サーバー別名 (カットローク ニー) 特徴パニットカー	
jêba()	)
	0
編集(日	l
OK         キャンセル         適用(A)         //	ヽルプ

16. サーバー別名に「サーバー機のコンピューター名¥KENDWEB(インスタンス名)」を登録し、「OK」ボタンを選択します。

	Ŗ	ネットワーク ライブラリ設定の追加	×
	▶ ● サーバー別名( <u>A</u> ):	Server 1¥KENDWEB	1
サーバー機のコンピューター 名がわからない場合は、P7 を ご参照ください。 インスタンス名は、基本シス テムインストール時に指定し たものを登録してください。	*ットワーク ライブラリ ・ Named Pipes(P) ・ TCP/IP(T) ・ Multiprotocol(M) ・ NWLink. IPX/SPX(X) ・ AppleTalk(K) ・ Banyan VINES(V) ・ VIA ・ その他(Q)	接続パラメーター サーバー名(S): パイザ名(E): ネットワークライブラリは 「Named Pipes」を選択します。	Server 1¥KENDWEB ¥¥Server 1¥pipe¥MSSQL\$KENDWEB¥si

17. 右のようにサーバー別名が設定されますので、「適用」または「OK」ボ タンを選択します。

<b>A</b>	SQL クライアント設定ユーティリティ	x
全般別名	DB-Library オブション   ネットワーク ライブラリ	
サーバー別名の調	投定(1)	
サーバー別名 Server 1¥KENDW	ネットワーク ラ 接続パラメーター /EB Named Pipes ¥¥Server 1¥pipe¥MSSQL\$KENDWEB	
	<u>زوار مراجع</u>	ן ב
	育哪家(民)	
	(音集(で)	
	(mm:xx\5)	-
1		
	OK         キャンセル         適用(A)         ハル	プ

18. 『どっと原価 NEO シリーズ』のアイコンをダブルクリックして、起動をご確認ください。

